

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 2 1 3 回 相模原市都市計画審議会				
事務局 (担当課)		まちづくり計画部 都市計画課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 8 2 4 7 (直通)				
開催日時		平成 3 1 年 2 月 7 日 (木) 午後 2 時 ~ 午後 3 時 3 0 分				
開催場所		相模原市民会館 3 階 第 1 大会議室				
出席者	委員	1 4 人 (別紙のとおり) 。ただし、議案 1 号及び議案 2 号は、臨時委員 (都市計画マスタープラン等の策定について) 1 人を除く 1 3 人。				
	その他	0 人				
	事務局	1 5 人 (都市建設局長、まちづくり計画部長、都市計画課長、公園課長他 1 1 人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	1 人
会議次第		1 議題 (1) 議案 1 号 相模原都市計画公園の変更 (2) 議案 2 号 相模原都市計画緑地の変更 (3) 継続案件 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の策定について 2 その他				

審 議 経 過

審議会の冒頭、出席委員の人数が定足数に達していることを確認した。

主な内容は次のとおり。(は会長の発言、 は委員の発言、 は事務局の発言)

1 議題

(1) 議案 1 号 相模原都市計画公園の変更

(2) 議案 2 号 相模原都市計画緑地の変更

議案 1 号及び議案 2 号は関連のある内容であるため、一括審議とした。

議案 1 号のうち、松が枝公園の変更は、墓地の区域を都市計画公園の区域から外すというものであるが、今後の墓地の取扱いはどうなるのか。

この区域は、昭和35年の土地区画整理事業以前から墓地であった区域であり、旧大野村の時代に地域の方から村に寄附された土地である。今後は、市の所管課で取扱いを整理していく。

今後、整理するということが、検討の見込みはどうか。

今回の都市計画公園・緑地見直しに当たり、事情を調べたところ、ようやく経緯が明らかになったところであり、今後は慎重に検討していくと聞いている。

松が枝公園は、過去に様々な事件があった場所であるが、今回の変更により、住民に何かしらの影響はあるのか。

今回の変更は、都市計画として決定している公園区域を現地に合わせて変更するものであり、これにより都市計画として決定している区域と実際の公園の区域が一致することとなる。今回の変更をもって、利用の実態として何かが変わるものではない。

議案2号の相模緑道緑地の変更について、相模緑道緑地と都市計画道路町田厚木線が交差している箇所のように、市街地の中に緑道というのは、多くの人が利用していることが想像できる。

今回の変更については、都市計画上の重複箇所の整理ということで理解できるが、将来的には、この道路を歩いて渡ることができるようになれば良い。もちろん、都市計画道路は重要なインフラであり、横断歩道を設置することは簡単ではないと思うが、歩行者の環境を整え、歩いて暮らせるまちをつくるという視点も大切にしたい。

(3) 継続案件 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の策定について

都市計画マスタープランと立地適正化計画について、小委員会の会長である西浦委員より検討状況の説明をお願いします。

都市計画マスタープランについては、将来都市構造などを検討しており、市民がより具体的にイメージしやすいよう、どんなライフスタイルが可能になるのかという視点を入れながら検討を進めている。

立地適正化計画については、都市機能誘導区域や居住誘導区域をどうするのかなどの検討をしている。併せて、隣接都市や商業者、交通事業者などにもヒアリングを行っており、2月中旬からはオープンハウスを実施し、今後は、市民の意見を反映させていく作業となる。

将来都市構造図の中に、多摩都市モノレール延伸の記載があったが、町田市との協議や調整の状況について説明してほしい。本市では、町田市と接する地域に交通不便地区も存在する。町田市と連携してそれらに対応していくことも重要だと考えるが、今後の取組について伺う。

町田市をはじめ、八王子市や上野原市などの近隣市にヒアリングを行った。多摩

都市モノレールの延伸については、平成28年の交通政策審議会において答申が出ており、町田市としても引き続き取り組んでいくこととしている。延伸路線とされた地域の住民については、現在は、バス交通により町田駅にアクセスしているが、実現すれば、それがモノレールに替わることとなるのではないかと。隣接する本市の地域においても、これに対応した交通網を考えていく必要がある。

このような経緯から、今回の都市計画マスタープランに多摩都市モノレールの延伸について記載することとし、今後は、都市計画マスタープランを上位計画とする交通部門の計画において反映していきたいと考えている。

自然環境に関する説明があったが、湖や大規模な公園、河川などにおける取組について、相模原市の大きな観光資源であり憩いの場所である相模川において、その自然を生かした考え方は記載するのか。

従来は緑地などの自然環境について「保全」という考え方を示していたが、今回は、小委員会からの意見を踏まえて、自然を「活用」という考え方である「自然活用による交流」の軸を追加して取り入れている。自然は、単にあるべきもの、という考えから、それを活用して、これにより観光の面でも交流を図っていくことを示している。

相模川の河川敷では、大塚まつりや芝ざくら、鯉のぼりなどのイベントのほか、スポーツ広場もある。都市計画マスタープランでは、相模川沿いにおける取組は記載するのか。

都市計画マスタープランは、都市づくりに関する総合的な計画という位置付けであるため、個々の具体的な施策について記載することは難しい。相模川などの具体的な地域に対する取組については、例えば水とみどりの基本計画や総合計画の実施計画などの計画により位置付けられていくと考えている。

事務局からの説明にはなかったが、都市計画マスタープラン全体構想骨子（案）の中には、都市づくりの課題として、社会的要因や大都市が抱える課題が記載されているほか、相模原市の都市づくりの基本的な目標が挙げられている。今後、オープンハウスなどで市民に説明する際には、そのような視点もわかるようにしてほしい。

また、これは意見だが、都市構造というと、大規模な交通ネットワークをイメージするが、日常の生活にも目を向けて、自転車や歩行者のネットワークという考え方も大切なのではないか。アメリカの都市アトランタは、自動車のまちであるが、近年、歩行者ネットワークを構築し、実際に歩行者や自転車がまちを移動するようになったことで、新しく店舗が出店してきたり、コンドミニウムが建設されるようになった。このように交通ネットワークにより、まちの構造が変わっていく。相模原市もそのポテンシャルを生かした取組をしてほしい。

先ほど多摩都市モノレールの話があったが、それ以外にも尾根幹線の整備や高尾

山に年間300万人が訪れている状況など、相模原市は、周辺と広域的に連携することを考えなくてはならない。市民の生活向上、安全安心の取組、高齢者が暮らしやすい環境などの検討を進める中でも、周辺都市との関係性を重視しながら、小委員会でも継続して議論していきたいと考えている。

今回の資料でも、周辺都市との連携について記載した図があったが、全体的には、相模原市内で完結している図が多いように感じられる。東京都の都市計画審議会でも南多摩尾根幹線が決まったところであり、多摩都市モノレールの話もある。大いに周辺と連携した計画としてほしい。

先ほど、オープンハウスで市民意見を聴くという説明があったが、補足を願います。

2月15日から市民意見募集を実施する。そのほかの取組として、オープンハウスを開催する。これは、市の職員が人の集まる駅前や商業施設、中山間地域ではイベント会場などに伺い、市民に直接説明し、アンケートを行う。

具体的な日程や回数などは。

2月23日から3月17日までの間、土日を中心にほぼ毎週実施する。

会場にテントを張ってパネルを設置し、職員が本日のような説明をしながら、市民が思うまちづくりについて、シールを貼って答えてもらう形式のアンケートを実施する。

是非、市民の意見を整理して、また報告してほしい。

2 その他

なし

【審議結果】

(1) 議案1号 相模原都市計画公園の変更

(2) 議案2号 相模原都市計画緑地の変更

総員賛成により原案に同意することに決定した。

以上

第 2 1 3 回相模原市都市計画審議会委員出欠席名簿

区 分	役 職 名	氏 名	備 考	出欠
学識経験のある方	青山学院大学社会情報学部社会情報学科教授	飯島 泰裕		欠席
学識経験のある方	麻布大生命・環境科学部環境科学科教授	伊藤 彰英		出席
学識経験のある方	東海大学工学部建築学科教授	加藤 仁美		欠席
学識経験のある方	明星大学理工学部総合理工学科教授	西浦 定継	副会長	出席
学識経験のある方	東京工業大学副学長環境・社会理工学院教授	屋井 鉄雄	会 長	出席
学識経験のある方	法政大学現代福祉学部教授	保井 美樹		欠席
学識経験のある方	相模原市農業委員会会長	高橋 三行		欠席
学識経験のある方	相模原市農業協同組合専務理事	落合 幸男		出席
学識経験のある方	相模原商工会議所専務理事	座間 進		欠席
学識経験のある方	公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会副会長	大塚 亮一		出席
市議会議員の代表	相模原市議会議員	小野 弘		出席
市議会議員の代表	相模原市議会議員	寺田 弘子		出席
市議会議員の代表	相模原市議会議員	大崎 秀治		出席
市議会議員の代表	相模原市議会議員	臼井 貴彦		出席
関係行政機関の職員	国土交通省関東地方整備局長	石原 康弘		代理
関係行政機関の職員	神奈川県警察本部交通部長	西方 昭典		代理
市の住民の代表	相模原市自治会連合会副会長	草野 寛		欠席
市の住民の代表	公募委員	今野 喜与彦		欠席
市の住民の代表	公募委員	田所 秀人		出席
市の住民の代表	公募委員	柳橋 智子		出席
臨時委員（都市計画マスタープラン等の策定について）	ダイヤ高齢社会研究財団主任研究員	澤岡 詩野		欠席
臨時委員（都市計画マスタープラン等の策定について）	相模女子大学人間社会学部社会マネジメント学科准教授	中西 泰子		出席